

ガイドが語る森林セラピー

今月は、森林セラピーの癒しを求めて、自宅から1時間以上かけてガイドに来ていたという、竹下健二さん(出雲市)にお話を聞きました。

心身共にリフレッシュして明日からの活力に

「ケロケロ」と川のせせらぎから聞こえる、澄んだ「カジカガエル」の鳴き声。疲れやストレスがすくっと抜けていく。



ハナイカダ
い花は、心洗われる眺めだ。杉林の中のヨー

ここは、飯南町のセラピーロードのスタート地点。

癒し効果を求めて多くの人が訪れる。目の前に広がる数百本のヤマシヤクヤクや一面に咲くトチバニンジンの白い花は、心洗われる眺めだ。杉林の中のヨー



アカシヨウビン

ガ体操は、NK細胞が活性化され病気の予防にサンシヨウヤクロモジの香りも疲れた身体をシヤキツとさせる。「町内にこんな良いところがあるとは知らなかったわ。また来たい」親子三代で来られたおばあちゃんの感想だ。

森林セラピー博学講座

森林セラピーは、五感(視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚)を研ぎ澄ますことで、効果が高まります。

森の中で、目を閉じて耳をすますと、いろいろな声や音が聞こえてきます。「キュロロロ」この声の持ち主は、誰でしょう?

答えは、アカシヨウビンという、姿もキュートなかわせみ科の野鳥です。体は赤からし色で、くちばしが大きく赤いのが特徴。声は聞こえても姿を見ることが出来ません。

森林セラピーを体験すると、個性的な野鳥たちとも友達になれますよ。

お問合せ

産業振興課(地域おこし協力隊)
電話 76・2214

俳句

琴峯華俳句会 六月例会作品抄

杳脱くつぬきに揃へて雪駄緑射す 安部 豊枝
雨を得て色を増しけり柿若葉 石田シツカ
柿若葉ひと声掛けて郵便夫 垣内 良野
雨あがる生まれ変わりし柿若葉 一粒に口染めにけり桜の実 八嶋 敏江
畑作の目安となりし柿若葉 佐々木康子 八嶋 昭男
政本 進美

短歌

赤名短歌会 六月詠草

新しき緑よりほかに色のなく何処いすこをゆけど風みづみづし 岩佐 恒子
ほととぎす鳴きつく朝氣あしたがかりを残せるままに夜勤終えたり 澤田久美子
「元氣かと電話をかけてくれし息子に不調は告げず受話器を置きぬ 本間 麗子
母に聞く風雪に耐えた四百年祖先の天塩の祝原の老桜 澤田 勝登
広島島の被爆二世のおおきりを庭に植えたり芽吹き折りて 中村三四二
「こわに乾きたるタオルに一匹の黄の蝶あそびて梅雨晴れの午後 星野 敦子
吾に問ふ鬼の無慈悲の失せぬまましづしと降る梅雨のあめ聞く 清原 豊明
天下人を活花によせいさめたる師の心意気今にかさむ 吉川 暎子
追ひかける子どもに残しゆららとシヤボン玉揺れ空に溶けゆく 鳥田 勝信
朝焼けの畑に甘藷苗植うる手をふとも休まず山ほととぎす 石田フクエ
さつそうと声かけ過ぎゆくチャリオバサン寝呆け眼の吾目覚めたり 門所 詠子

すこやか

6月届出分

新生児 届出人 地区
竹内 暁生あきなり 睦 (角 井)

やすら

6月届出分

お名前 親族 地区
横貝 公治様 (98) 忠 良(下赤色)
佐々木トキヨ様 (97) 康 之(上赤色)
森山 毅様 (84) 文 恵(花栗)
三上 俊三様 (89) 伸 二(町 区)
澤田 峯登様 (86) 達 也(真木)
山崎 順子様 (73) 加藤まや(赤名)

今月の表紙

虫かごの中には、シヨウリヨウバツがたくさん。
「キチキチキチ」と鳴きながら飛ぶおなじみのバツです。他にも、キリギリスやコオロギ、モンシロチョウ、セミの幼虫とたくさんみつかりました。



今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

「おはよう」で元気のスイッチ いれあおう

赤名小2年 神 稚葉 さん
家族名 神 雅美 さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

飯南町歴史ばなし



ハラ、ハラ、ハラ、ハラ...

お問合せ・情報提供
国道54号活性化アクションプラン推進協議会
電話76・2864

人が苗に見立てた松葉を手にして、歌にあわせて田植えの所作を行います。最後には、茅叩きを行い悪いものを追い払います。
なんと風情のあるこの祭り、江戸時代から伝承されており、飯南町の指定無形民俗文化財になっています。

